

ハンディーストレインメーター
Android ユーティリティ
ユーザーマニュアル

東亜エルメス株式会社

2020.03 第2版

目次

1. 動作環境	1
2. インストール	1
3. ペアリング	3
4. 起動方法	5
5. 操作説明	
5-1. 接続	6
5-2. 時計の設定	7
5-3. バックライトの入切	8
5-4. モード切替	8
5-5. 測定データ保存	9

はじめに

本マニュアルはハンディーストレインメーターの Bluetooth 機能に使用する Android ユーティリティについて説明するものです。

なお、本マニュアルは AQUOS PHONE EX を使用した操作手順を記載しています。

お問い合わせ先

東亜エルメス(株)

本社・工場

〒893-0045 鹿児島県鹿屋市札元 1 丁目 5-22

TEL : (0994) 52-2763 FAX : (0994) 52-2764

福岡営業所

〒816-0921 福岡県大野城市仲畑 1 丁目 6 番 20 号 3 号室

TEL : (092) 558-5008 FAX : (092) 558-5010

1. 動作環境

本プログラムは Android バージョン 2.3 以上が搭載された端末をターゲットにしています。開発時点では以下の機種で動作確認を行っております。

AQUOS PHONE EX (Android バージョン 4.1.2)

Medias (Android バージョン 2.3.3)

GalaxySIII (Android バージョン 4.0.3)

ArrowsX (Android バージョン 4.0.3)

GoogleNexus7 (Android バージョン 4.2)

また、端末には Bluetooth が搭載されていることが必要です。Bluetooth は Ver2.1+EDR (Class2) 以上を推奨しております。

2. インストール

- 1) 弊社ホームページ (<http://www.toaelmes.co.jp/>) からハンディーストレインメーター Android 用アプリをダウンロードします。



2) 端末の「設定」をタップし、続けて「セキュリティ」をタップします。「デバイス管理」にある「提供元不明のアプリ」にチェックを付けて下さい。

3) 「HSM350D.apk」をタップします。



4) パッケージインストーラを使用してインストールを実行して下さい。



3. ペアリング

ハンディーストレインメーターと端末は Bluetooth を使用して通信を行います。初めて通信を行うときは予めペアリングを行う必要があります。

- 1) ハンディーストレインメーターを接続待ち (Bluetooth LED が点灯) にします。
- 2) 端末の「設定」をタップし、続けて「Bluetooth」をタップします。



- 3) 「Bluetooth」を ON にします。「使用可能なデバイス」に Bluetooth のタグ名「ZEAL-C02」が表示されますので、タグ名をタップします。



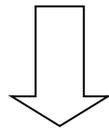
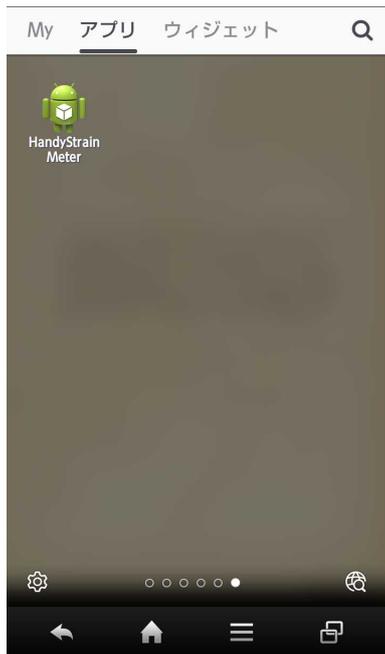
- 4) ペアリングが始まり、ペアリングが終了すると「ペアリングされたデバイス」にタグ名が表示されます。



- 5) 「設定」からメニューへ戻ります。

4. 起動方法

端末のメニューをタップし、「HandyStrainMeter」をタップすると起動します。

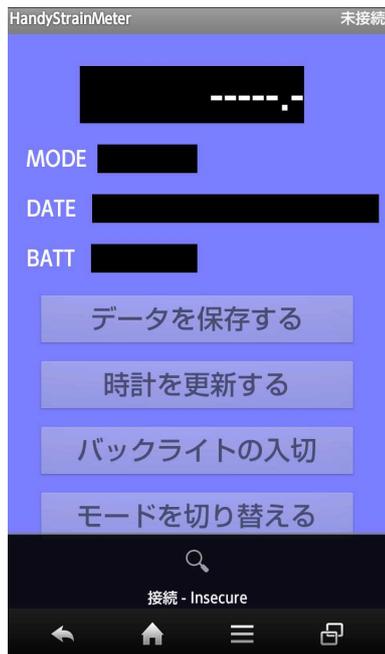


起動直後の画面

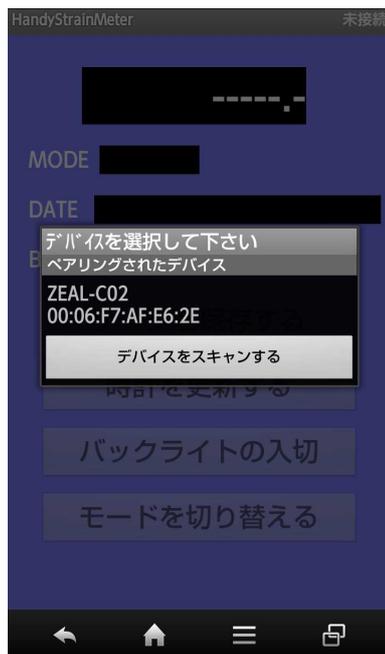
5. 操作説明

5-1 接続

1) サブメニューから「接続」をタップします。



2) デバイスのリストが表示されますので接続するデバイスをタップします。

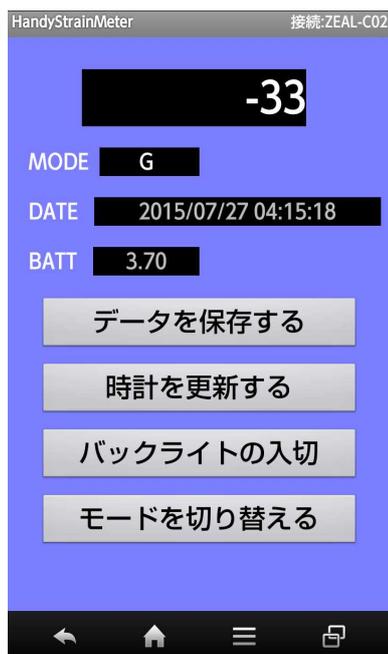


接続がうまくいかない場合・・・

以下のような点をご確認、又はお試しください。

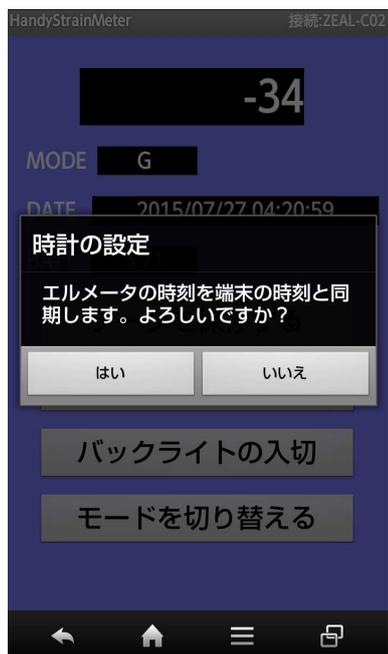
- ・ 周囲に他の Bluetooth 又は WiFi 機器があれば OFF にする。
- ・ Android 端末の WiFi 機能を OFF にする。
- ・ Android 端末を一度再起動する。

3) 接続が完了すると下画面のように表示されます。



5-2 時計の設定

1) 「時計を更新する」のボタンをタップすると下画面のように表示されます。「はい」をタップするとハンディーストレインメーターの時計を端末の時刻に合わせます。



2) 処理が終わると下画面のように表示されます。



5-3 バックライトの入切

1) 「バックライトの入切」のボタンをタップするとハンディーストレインメーターのバックライトが点灯します。点灯しているときにタップすると消灯します。

5-4 モード切替

1) 「モードを切り替える」のボタンをタップするとハンディーストレインメーターのセンサーモードが切り替わり、端末の画面も以下のように切り替わります。

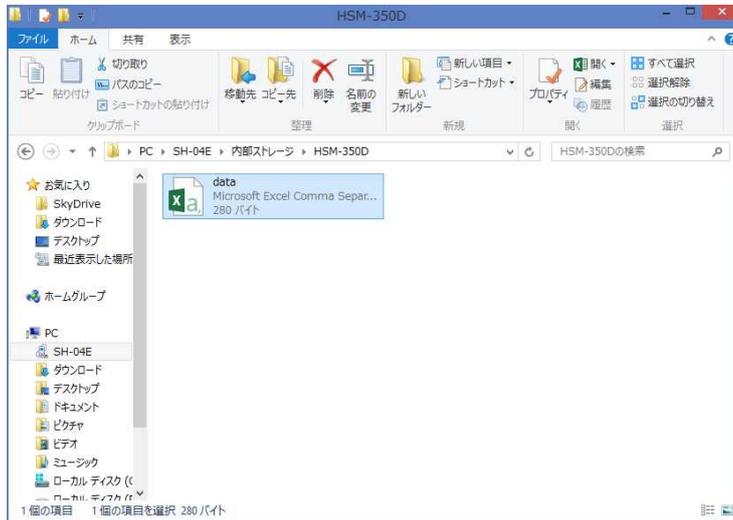


5-5 測定データ保存

- 1) 「回収されたデータは端末の内部ストレージ内「HSM-350D」フォルダに「data.CSV」で保存されます。ファイルが存在しない場合新規に作成され存在する場合はデータが追加されます。

(参考)

Windows のマイコンピュータおよびMicrosoft Excel でファイルを開いた例を示します。



The screenshot shows Microsoft Excel with the file "data[1] [読み取り専用] - Excel" open. The data is displayed in a table with columns A through G. The data in column A is a date and time, column B is a numerical value, column C is a numerical value, and column D is a letter.

	A	B	C	D	E	F	G
1	2015/7/27 4:38	0	3.72	D			
2	2015/7/27 4:39	0	3.72	D			
3	2015/7/27 4:39	0	3.71	D			
4	2015/7/27 5:19	-27	3.7	G			
5	2015/7/27 5:19	-27	3.7	G			
6	2015/7/27 5:19	-27	3.69	G			
7	2015/7/27 5:20	-29	3.75	G			
8	2015/7/27 5:21	-29	3.75	G			
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							